



HYPER C.D.I. 取扱説明書

商品番号	適応車種	フレーム番号
05-03-0006 (白カブラー)	スーパーカブ50 (セル付き)	C50-0200001~ AA01-1000001~1699999
	リトルカブ50 (セル付き)	C50-4500001~ AA01-3000001~3999999
	ジョルカブ	AF53-1000001~
05-03-0007 (黒カブラー)	スーパーカブ50 (セル無し)	C50-0200001~ AA01-1000001~1699999
	リトルカブ50 (セル無し)	C50-4300001~ AA01-3000001~3999999
	12Vダックス	AB26-1000001~

インジェクションモデル使用不可

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずセット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- ◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

正しく安全にご使用頂くために

- ・電気装置に電流が流れている時にターミナルやコネクターの断、接続を行うと過電圧が発生し電子部品を破損させることがありますので、必ずメインスイッチをOFFにしてから作業を行って下さい。又、ハイパーC.D.I. と他の点火系部品との併用はなされないで下さい。
- ・本品は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に合致しています。但し、法定速度を超える速度で走行した場合、運転者自身が道路交通法(速度超過)違反で罰せられるのでご注意ください。

～特徴～

低速域から高速域までの点火特性を変更し、パワーアップさせるC.D.I.ユニットです。排気量アップ(原付2種への変更が必要)によりさらに本領を発揮します。スタンダードエンジンからチューニングエンジンまで対応し、取り付けはコネクタを差し替えるだけの専用設計です。

注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・取り付け作業は、必ずエンジン冷間時(35℃以下)に行ってください。エンジンやマフラーが冷えていない状態で作業を行った場合、火傷の原因となります。

警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・排気ガスには、有害な成分が含まれますのでエンジンをかけての点検は、開め切ったガレージの中や風通しの悪い場所では行わないで下さい。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破壊されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商品内容～

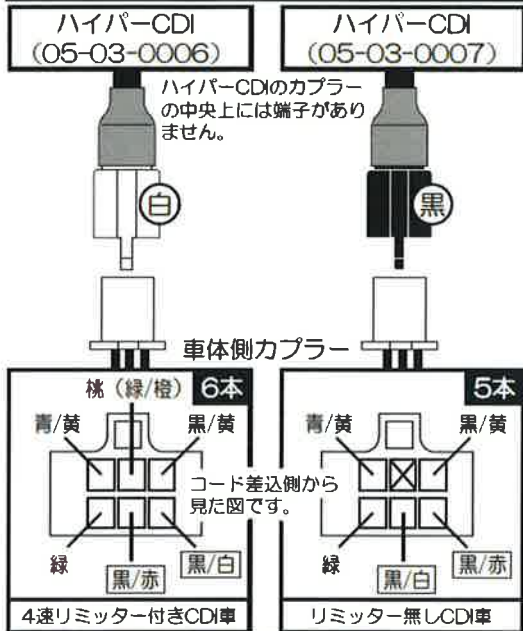


05-03-0006は白色
05-03-0007は黒色

番号	部品名	個数	リペア品番	入数
1	C.D.I.ユニット	1		
2	クッションラバー	1		

クッションラバーはホンダ純正品をご購入ください。
部品名: クッション, C.D.I.ユニット
部品番号: 30401-961-000

カブの適合モデルについて (ジョルカブ・12Vダックスの方には関係ありません)



■古いモデルでは色の異なる(青/黄→青/白、緑→緑/白)車両が存在します。

フレームNo.だけでは適合を確認出来ません。

同一フレームNo.範囲において、セル付きとセル無しが混在している為。

適合が異なると、点火しません。

黒/白と黒/赤のコードが反対に差し込まれている為、点火しません。
適合が異なる場合でもコードを差し替えることでご使用可能になります。

適合モデルとして掲載しているフレームNo.以外でも使用可能です。

弊社が適合モデルとして掲載しているフレームNo.以前の古いセル付き&CDI点火モデルは、車体側カブラーのコード本数と差込位置を確認して下さい。
初期のセル付き&CDI点火モデルはセル無し用(05-03-0007)が適合となります。
また、初期のカスタムモデルにはセルがありませんが、セル付き用(05-03-0006)が適合となります。

セル無し&CDI点火モデルは6V、12Vが混在しています。
弊社が適合モデルとして掲載しているフレームNo.は12Vモデルのみですが、6V車でも使用可能です。

インジェクション車ではご使用頂けません。

実車での適合確認方法

ノーマルCDI(右サイドカバー内に設置)を接続しているカブラーは"6Pカブラー"ですが、コードの本数と差込位置がモデルにより異なり、適合を見分けるポイントとなります。左図を参考に適合を確認して下さい。

～取 り 付 け 要 領～

スーパーカブ・リトルカブ (05-03-0006/0007共通)

右サイドカバーを取り外します。



点線で囲った部品がノーマルCDIです。6Pカプラーの接続を外し、クッションラバーごとノーマルCDIを取り外します。



前ページの図を参考に、車体側カプラーのコード本数と差込位置を確認して下さい。

付属のクッションラバーにハイパーCDIを通します。矢印の穴を使い、バッテリーホルダーにハイパーCDIを取り付け、6Pカプラーを“カチッ”と音がするまで確実に接続します。



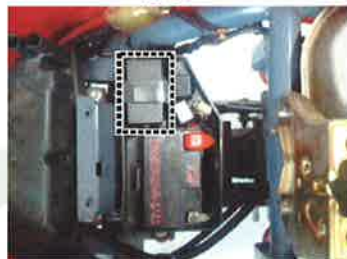
コードを挟み込まないように注意しながら、サイドカバーを取り付けます。エンジンを始動し、アイドルリング状態から徐々にスロットルを開けていき、異常が無いかを確認して下さい。

ジョルカブ (05-03-0006)

シートを上げ、8本のスクリューを取り外し、メットインボックスを上方に引き出します。



点線で囲った部品がノーマルCDIです。クッションラバーごとノーマルCDIを取り外し、6Pカプラーの接続を外します。



ニッパーなどを使いハイパーCDIの点線で囲った部分（下写真）を切り取ります。



付属のクッションラバーにハイパーCDIを通します。矢印の穴を使い、バッテリーホルダーにハイパーCDIを取り付けます。



6Pカプラーを“カチッ”と音がするまで確実に接続します。折り畳む様にしてコードをCDIの下側の納めます。クッションラバーの中心がコード側に寄った状態でハイパーCDIが納まります。



メットインボックスを逆の手順で元通り取り付けます。エンジンを始動し、アイドルリング状態から徐々にスロットルを開けていき、異常が無いかを確認して下さい。

12Vダックス (05-03-0007)

シートを上げ、バッテリーカバーを取り外します。

バッテリー端子の接続を外し、バッテリーを取り外します（マイナス端子より外す）。バッテリーホルダーを固定している3本のボルトを取り外し、バッテリーホルダーをフレームよりゆっくり引き出します。



ノーマルCDIはバッテリーホルダーの裏側に固定されています。6Pカプラーの接続を外し、ノーマルCDIをクッションラバーより引き出します。クッションラバーはノーマル部品を再利用します。

カッターナイフなどを使い、スポンジマットの切り抜きをハイパーCDIに合わせて拡大します。ハイパーCDIをクッションラバーに差し込みます。



6Pカプラーを“カチッ”と音がするまで確実に接続し、外した部品を逆の手順で元通り取り付けます（バッテリーはプラス端子から接続する）。エンジンを始動し、アイドルリング状態から徐々にスロットルを開けていき、異常が無いかを確認して下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川

〒584-0069 大阪府藤井野市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5069
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8867
URL <http://www.takegawa.co.jp>